



図 4.20 形の相補性の計算

受容体(a)とリガンド(b)の構造 (左) とセルの値 (右)。1の値を持つセルを明灰色で、 $9i$ の値を持つセルを灰色で示した。(c, d) ドッキング構造の例。(d)ではリガンドを上を1マス分ずらした。セルの値の積を右側に示す。1の値を持つセルを明灰色で、 $9i$ の値を持つセルを灰色で、 $-81$ の値を持つセルを黒色で示した。